

古き良き時代の学び方・・・寺小屋スタイルで陽明学を学びませんか！！



松山えびす大学開校



～ 陽明学講座～

吉田松陰、高杉晋作、西郷隆盛、河井継之助、佐久間象山、幕末の維新運動は陽明学に影響を受けています。また、備中松山藩の山田方谷は、瀕死の藩財政を見事、建て直しました。その陽明学を心で感じ、即、行動につなげることを目的にしています。陽明学の「伝習録」から学ぶ東洋の心理学の世界に「いつからでも」「どなたでも」「勉強が苦手な人こそ」ご参加頂きたいと思ひます。初めての感覚を味わいましょう！～王陽明～
今回の講座は、基本的なことはお伝えしますが、寺子屋スタイルなので参加者の皆さんでどのように思ったか、感じたかを共有し合う場でもあります。素敵な時間を一緒に過ごせたらと思っています。



【ナビゲーター】

一橋 克也

(ひとつばし かつや)
ひとつばし社会保険労務士事務所 所長
人財コンサルタント・エンパワメントカウンセラー
現在、人財コンサルタントとして、企業の「ひと」に関する部分、採用・教育（研修）・評価制度（キャリアパス）の構築といった「人」に関するご支援を中小企業から上場企業まで提供している。



会社を強くする
パーソナリティ
マネジメント
セルバ出版
よりAmazonや
全国書店
好評販売中♪

愛媛県大洲市にゆかりのある 中江 藤樹 先生を知ってますか！？

中江藤樹(1608-1648)は、江戸時代の陽明学者で、陽明学の確立と「知行合一」の道を実践し、のちに「近江聖人」と称えられました。藤樹は近江国小川村(滋賀県高島市)に生まれ、9歳のとき、祖父吉長(加藤家家臣)の養子となりました。10歳のとき、大洲藩初代藩主である加藤貞泰(かとうさだやす)に従って大洲へ移り住みますが、母への孝行と健康の理由により脱藩し、近江に戻ります。その後、私塾を開き(藤樹書院)、朱子学に傾倒するが次第に陽明学の影響を受け、格物致知論を究明するようになります。その説く所は身分の上下をこえた平等思想に特徴があり、武士だけでなく農民、商人、職人にまで広く浸透し江戸の中期頃から、自然発生的に「近江聖人」と称えられました。代表的な門人として熊沢蕃山、淵岡山、中川謙叔などがいます。

右:大洲高校内
中江藤樹屋敷跡
左:大洲城
中江藤樹像



ご参加・申し込みは**事前**に！！FAX(089-932-7760)又は
onebridge-ka@mb.pikara.ne.jp までお申し込み下さい。

参加費:1回 2,000円
(テキスト代別。超訳伝習録1,500円)
★初回:4月16日(火)★
時間:18:00~20:00
毎月第3火曜日開講

- **会場** 場所は松山市内(未定)です。決まり次第ご連絡致します。
- **料金** お一人 1回=2,000円(テキスト代別。超訳伝習録1,500円)
- **定員** 10名(定員になり次第締切りとさせていただきます。)
(後援:一般社団法人 楡の木フォーラム 一般財団法人 成生書院)

申込書は<http://sr-hitotsubashi.com/> からもDWLできます。

お申込み書(締切平成**31年3月31日(日)**) お申込みは **FAX089-932-7760** 又は
mail:onebridge-ka@mb.pikara.ne.jp迄

事業所名	役職・参加者名1		
役職・参加者名2	役職・参加者名3		
住所	電話	()	
備考:			